

北海道エアポート株式会社

企業概要		本社所在地	〒066-0012 北海道千歳市美々987番地22
設立	2019年8月23日	主な事業内容	●新千歳空港、稚内空港、釧路空港、函館空港、旭川空港、帯広空港および女満別空港（以下、「道内7空港」）の運営等（運営、維持管理及び利用者等に対するサービスの提供を含む。） ●道内7空港における航空機の離陸または着陸の安全を確保するための航空保安施設の運営等 ●航空旅客および航空貨物の取扱施設、航空機給油施設その他の道内7空港の機能を確保するために必要な施設の設置、建設および管理
資本金	100百万円		
売上高	25,209百万円（2022年3月現在）		
従業員数	718名（2022年4月現在）		
業種	空港施設の運営管理	Webサイト	https://www.hokkaido-airports.co.jp/

ビジョン 地域・世界・未来の可能性とつながる空港へ

注力分野 （求める領域）	● 空港の魅力向上による地域活性化への貢献 ● 北海道全域での周遊観光流動の創出 ● 安全・安心を最優先とする長期安定の空港運営
-----------------	--

共創・協業形態	■共同研究、■業務提携（業務委託）、■事業投資、■ライセンス契約
---------	----------------------------------

パートナーに求めるニーズ	具体的内容・要件
空港利用者に対する新たなマーケティング提案 や新サービスの開発	・ 空港における新商品・サービス（北海道ならではの「食」等）の提案、共同開発 ・ 旅客需要創出や交流人口創出につながる施策 ・ 道内周遊促進等、空港利用者のマーケティングのためのデータ分析手法 ・ FITを中心としたインバウンド旅客に対する新たなサービス
空港の利便性向上・運営効率化に向けた新技術	・ 二次交通や物流に関するモビリティに対する新技術（MaaS、ドローン、空クル等） ・ 空港運用に関するDX等の新技術（除雪自動化・省力化促進技術、バス自動走行等） ・ 空港利用者の満足度向上に向けたAI/IoT/ICT活用（AIチャットボット導入、デジタルサイネージ機能向上、混雑状況の可視化等）
道内7空港のアセットを活用した新規ビジネス	・ 当社の運営する道内7空港のアセットを活用した新しい価値創造を目指す革新的なアイデア／ビジネスモデル ・ 空港所在自治体と連携した道内地域の個別課題解決